

## 県政の主な動きをお伝えします。

県のホームページでは、「[こちら知事室です](#)」で、定例記者会見のようすや県政の考え方も掲載しています。また、「[奈良県フォトニュース](#)」で県内のニュース等を写真と記事でお伝えしています。ぜひご覧ください。

# 東京2020オリンピック競技大会 事前キャンプ地決定

県では、東京2020オリンピック・パラリンピック等を契機としたスポーツによる国際交流を進めています。

中でも、事前キャンプは、スポーツへの関心を高め、トップアスリートとの交流を通じて外国との相互理解を深めるとともに、地域の活性化につながる機会となります。

この度、東京2020オリンピックの事前キャンプ地が決定し、県庁で昨年12月26日、発表がありました。

市	施設	国・地域	競技
大和郡山市	まほろば健康パーク・スイムピア奈良	香港	水泳(競泳)
天理市	天理大学柔道場	エジプト	柔道
橿原市	県立橿原公苑陸上競技場	ウクライナ	陸上



県・市による記者会見のようす

大和郡山市の上田市長は「子どもたちの交流の場を積極的に作り、縁を深めるチャンスにしたい」と、天理市の並河市長は「トレーニングした選手の活躍を皆さんと一緒に応援したい」と、橿原市の森下市長は「一流のアスリートをしつかりおもてなししたい」と述べました。

また、荒井知事は「各市のおもてなしで選手は安心して来県してもらえる。県も全力でバックアップする」と話しました。

これからも国際競技大会のキャンプ地招致等によるスポーツ振興と国際交流を、県と市町村が一体となって進めていきます。

問 県スポーツ振興課 ☎0742-27-9863 ☎0742-23-7105

# 第4回アジアコスモポリタン賞 受賞記念奈良フォーラム

1月10日、県と東アジア・アセアン経済研究センター(EERIA)の共催で、第4回「平城遷都1300年記念アジアコスモポリタン賞」授賞式と記念フォーラムを、奈良春日野国際フォーラムで開催しました。

本賞は、東アジア域内における経済面・文化面での優れた貢献を行った個人・団体に対し、2年に一度、ERIAが授与する国際賞です。

第4回となる今回は、元内閣総理大臣の福田康夫さんが大賞を、ジュネーブ高等国際問題開発研究所国



左から荒井知事、ノグチミエコさん、猪子寿之さん(teamLab代表)、福田康夫さん、リチャード E.ポールドウィンさん、フアディ・ピスワンさん(故スリンさんご子息)、ERIA事務総長の西村さん



大賞を受賞した福田康夫元内閣総理大臣

際経済学教授のリチャード・E.ポールドウィンさんが経済・社会科学賞を受賞しました。また、アート集団「teamLab」とガラスアーティストのノグチミエコさんが文化賞を、元ASEAN事務総長の故スリン・ピスワンさんがメモリアル賞を受賞しました。

フォーラムでは、荒井知事が「奈良県に素晴らしい受賞者を迎えてフォーラムを開催できることは名誉なこと」とあいさつした後、ASEAN事務総長のリム・シヨク・ホイさんによる基調講演、受賞者による記念講演や対談などが行われました。

問 県国際課 ☎0742-27-5821 ☎0742-22-1260



# 県警年頭視閲式しえつしき

1月10日、県警の年頭視閲式を奈良公園で行いました。

総勢300人の警察官が会場を進行した後、職務に必要な携帯品や部隊員の姿勢、服装等を点検する「通常点検」を行いました。さらに、警察官役と凶器を所持した犯人役に分かれ、犯人を制圧逮捕する「逮捕術訓練」や、暴徒等による不法事案が発生した場合に県民を守る「警備部隊訓練」も行い、訪れた県民や観光客約200人に披露しました。



部隊視閲



逮捕術訓練

また、式では、遠藤県警本部長から「高い土気と厳正な規律で、日々変化する治安環境に的確に対応し、日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現に邁進して欲しい」と訓示がありました。

昨年は交通事故死者数が増加し、特殊詐欺や子ども・女性・高齢者の安全を脅かす事案が多く発生しているほか、サイバー空間の脅威も深刻化しています。今後、奈良県警では県民一人ひとりが真に安全・安心を実感できるよう取り組んでいきます。

問 県警察本部教養課 ☎0742-23-0110

# 大立山まつりおおたてやまニ〇一九 奈良ちとせ祝ほぐ寿ほぐまつり

4回目となる今年は、昨年開園した平城宮跡歴史公園朱雀門ひるばを会場に1月26日・27日に開催しました。

2日間を通して、県内20団体の地域の伝統行催事等の披露や、全39市町村の地域グルメや特産品の販売を行いました。また、会場の各施設内では、新しい取り組みとして、ワークショップや講話、奈良時代体験など、奈良の歴史を楽しみながら、学ぶことができるさまざま企画も実施し、2日間で、県内

外だけでなく海外からの観光客を含め2万3千を超える人が来場しました。  
今後、「大立山まつり」が奈良の冬を代表する祭りとして、多くの人に参加してもらえるように取り組んでいきます。



奈良時代の天皇の礼服・礼冠姿の女帝も登場



伝統行事を披露



ライトアップされた朱雀門と大立山

問 奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員会事務局(県ならの観光力向上課)  
☎0742-27-8974 FAX 0742-27-1065